

◆フロン対策シンポジウム◆

脱フロン、もう一つの地球温暖化対策 ～自然冷媒の転換に向けたチャレンジ～

地球温暖化の問題が年々深刻化する中、世界の大きな潮流は低炭素社会に向かっています。一方、非常に高い温室効果を持つフロン対策についてもまた、今後脱フロンを目指した方向で世界が動きだしています。これまでフロンは、洗浄、発泡、冷媒、スプレーなど様々な分野で使われてきましたが、“脱フロン対策”への対応が進んでこなかった分野である業務用冷凍空調機器の対応は昨今の最重要課題とされています。技術的には炭化水素、水、アンモニア、CO₂ など、いわゆる“自然冷媒”があるにもかかわらず、様々な課題があるとされ転換は進んできませんでした。しかし昨年、CO₂冷媒をつかったショーケースが開発され、大きな注目を集めました。

本シンポジウムでは、すでに社会に先んじて自然冷媒の機器を開発された企業の方や政府の担当者などをお招きし、その実践について何うとともに、今後の自然冷媒への転換の可能性、また脱フロンに向けた課題についてディスカッションする予定です。

日時

2011年11月22日(火) 13:30~17:00

会場

都道府県会館 401号室

(東京メトロ永田町駅 9b 出口すぐ)

◆プログラム◆

第一部 基調講演

CO₂冷媒を使ったショーケースの開発について

坂本直樹氏 (三洋電機㈱コマースシャルカンパニー冷熱技術開発センター長)

アンモニア冷媒の冷凍機器の開発について

川村邦明氏 (榊前川製作所常務取締役)

自然冷媒の普及拡大に向けた政府の取り組み

(仮)

河本光明氏 (経済産業省製造産業局化学物質管理課長)

環境省地球環境局環境保全対策課フロン等対策推進室調整中

その他出演者調整中

第二部 パネルディスカッション

「フロンから自然冷媒への転換に向けて」

コーディネーター:

西菌大実氏 (群馬大学教授/ストップ・フロン全国連絡会代表)

パネリスト: 上記出演者などで調整中



参加費 1000円
(会員無料)

お申し込み お名前、ご所属、連絡先 (Email、携帯番号) をお書きの上、FAX か Email で以下にお申し込みください。

主催: NPO 法人気候ネットワーク 協力: NPO 法人ストップ・フロン全国連絡会

連絡先: 〒102-0082 千代田区一番町 9-7, 6F

TEL: 03-3263-9210, FAX03-3263-9463, Email: tokyo@kikonet.org

*本イベントは平成 23 年度公益信託地球環境保全フロン対策基金の助成を受けて実施するものです。

FAX 送信先：03-3263-9463

気候ネットワーク東京事務所宛

11 月 22 日開催 フロン対策シンポジウム参加申込書

ふりがな お名前 *必須*	
社名/団体名 *必須*	
担当部署	
役職	
Email *必須*	
TEL/FAX *必須*	
御住所	〒

★本シンポジウムの開催にあたって、フロン対策や脱フロンに関するご意見やご質問があれば、お書きください。